

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成23年3月10日 (2011.3.10)

【公表番号】特表2010-518581(P2010-518581A)

【公表日】平成22年5月27日 (2010.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2010-021

【出願番号】特願2009-549161(P2009-549161)

【国際特許分類】

H 0 1 M 4/134 (2010.01)

H 0 1 M 4/62 (2006.01)

H 0 1 M 4/38 (2006.01)

H 0 1 M 4/52 (2010.01)

H 0 1 M 4/485 (2010.01)

H 0 1 M 4/525 (2010.01)

H 0 1 M 4/58 (2010.01)

H 0 1 M 4/13 (2010.01)

C 0 1 B 25/45 (2006.01)

C 0 1 G 45/12 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 4/02 1 0 5

H 0 1 M 4/62 Z

H 0 1 M 4/38 Z

H 0 1 M 4/52 1 0 1

H 0 1 M 4/48 1 0 2

H 0 1 M 4/52 1 0 2

H 0 1 M 4/58 1 0 1

H 0 1 M 4/02 1 0 1

C 0 1 B 25/45 Z

C 0 1 G 45/12

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月24日 (2011.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リチオ化及び脱リチオ化を受けることが可能な粉末材料と、
前記粉末材料は、スズ、スズ合金、炭素及びこれらの組み合わせから選択される、
リチウムポリアクリレートを含む非弾性結合剤と、
を含んでなる、負極用電極組成物。

【請求項 2】

リチオ化及び脱リチオ化を受けることが可能な粉末材料と、
前記粉末材料は、スズ、スズ合金、シリコン、シリコン合金、炭素及びこれらの組み合わせから選択される、
リチウムポリスチレンスルホネート、リチウムポリスルホネートフルオロポリマー、マ
レイン酸又はスルホン酸を含むコポリマーのリチウム塩、ポリアクリロニトリルポリマー

、硬化フェノール樹脂、硬化グルコース及びこれらの組み合わせから選択される結合剤と、
、を含んでなる、電極組成物。